

2025年2月14日

各 位

会社名 株式会社日本創発グループ  
代表者名 代表取締役社長 藤田 一郎  
(コード: 7814 東証スタンダード市場)  
問合せ先 管理本部 副本部長 西 哲也  
電話番号 03-5817-3061

### 2025年12月期 連結業績予想に関する補足説明

本日2025年2月14日付「2024年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表させていただきました2025年12月期連結業績予想(2025年1月1日~2025年12月31日)は、売上高850億円、営業利益3,600百万円、経常利益3,200百万円、親会社株主に帰属する当期純利益5,500百万円としております。

アナリスト向け決算説明会は2025年2月18日(火)13時30分よりオンラインにて開催予定ではございますが、コロナ禍以降初の営業利益減益、経常利益減益の連結業績予想を鑑み、以下の補足説明により、当社の認識をお知らせいたします。

- 1 国内景気の先行きは不透明ではありますが、増収基調に変化はございません。
- 2 親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、印刷製造事業における事業所・工場ならびに設備の大規模な移転において事業構造の改革関連の費用として特別損失640百万円を計上するものの、不動産の2物件の売却による約4,800百万円の特別利益の計上により大幅な増益となる見込みであります。
- 3 営業利益の減益予想につきましては、事業としての収益性の劣化によるものではなく、印刷製造事業における事業所・工場ならびに設備の大規模な移転にともなう操業停止と受注抑制等によるマイナス(以下「一過性のロス」という)を想定した数値であります。  
よって、2026年12月期以降は一過性のロスは発生せず、正常化することを想定しております。
- 4 経常利益の減益予想につきましては、営業利益減益予想の影響に加え、市場金利の上昇による有利子負債に対する支払利息が、2024年12月期に比べ大幅増加となることを想定したものであります。  
また、2026年以降の調達金利の上昇継続は不可避であることから、2025年12月期中において次期以降の対策を講ずるための費用を見込んでおります。

以上